

看護学科（課程レベル）アセスメント・ポリシー

2026年度生以降

1. ディプロマ・ポリシー

ディプロマ・ポリシー	
DP1	看護について基盤となる知識を身に付け、活用することができる。
DP2	グローバルな視点で、多様な背景、価値観、文化を持つ人々を理解するために教養と寛容さを身に付け、行動することができる。
DP3	安心・安全・安楽な看護技術を身に付け、実践することができる。
DP4	看護専門職として必要なコミュニケーション能力を身に付け、活用することができる。
DP5	あらゆる場でチームの一員として、連携・協働し、看護を実践することができる。
DP6	地域で暮らす人々の健康を支援するための情報を収集・分析・統合することができる。
DP7	看護に必要な倫理観、人の生命や人としての尊厳と権利を尊重する態度を身に付け、行動することができる。
DP8	国内外を問わず、急速に変化する社会情勢に目を向け、人々の健康問題解決に向けて考え行動することができる。
DP9	看護専門職として生涯にわたり研鑽し続けることができる。

2. アセスメント・ポリシー

#	アセスメント・ポリシー	アセスメント・プラン	対応するDP									責任主体	備考	
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9			
1	GPA	各看護学専門科目(講義・演習科目)のGPA(累積)分布を使用して各看護学専門領域の知識・技術の理解の観点よりアセスメントを行う。 (各看護学専門科目の成績は、到達度試験(定期試験、技術試験)と課題等(授業時のリフレクションペーパー・ミニッツペーパー、小テスト、レポート課題等)によって得点化し、成績とする。)	◎							○			教授会	
2		各看護学専門科目(演習科目)のGPA(累積)分布を使用して各看護学専門領域の技術の修得の観点よりアセスメントを行う。 (技術の修得度は、①チェックリスト方式(技術項目を「できる」「できない」で評価)、②事例や多重課題を用いたパフォーマンス評価(知識やスキルを駆使したことを評価)、③口頭試問(行動・判断・意図・考えのプロセスの確認)、④ルーブリック評価(知識・技術のレベル評価)、⑤技術の動画撮影(動画をみて自己・他者評価)等による自己・他者評価のいずれかによる評価表を用いて得点化し、成績とする。)			◎				○				教授会	
3		各看護学専門科目(実習科目)のGPA(累積)分布を使用して各看護学専門領域の知識・技術の統合と実践の観点よりアセスメントを行う。 (各領域の隣地実習の修得度は、チェックリスト方式、4段階・5段階評価、ルーブリック評価のいずれかで得点化し、成績とする。)			◎			○					教授会	
4	成績評価	各看護学専門科目(講義・演習科目)の成績分布を使用して各看護学専門領域の知識・技術の理解の観点よりアセスメントを行う。 (各看護学専門科目の成績は、到達度試験(定期試験、技術試験)と課題等(授業時のリフレクションペーパー・ミニッツペーパー、小テスト、レポート課題等)によって得点化し、成績とする。)	◎							○			教授会	
5		各看護学専門科目(演習科目)の成績分布を使用して各看護学専門領域の技術の修得の観点よりアセスメントを行う。 (技術の修得度は、①チェックリスト方式(技術項目を「できる」「できない」で評価)、②事例や多重課題を用いたパフォーマンス評価(知識やスキルを駆使したことを評価)、③口頭試問(行動・判断・意図・考えのプロセスの確認)、④ルーブリック評価(知識・技術のレベル評価)、⑤技術の動画撮影(動画をみて自己・他者評価)等による自己・他者評価のいずれかによる評価表を用いて得点化し、成績とする。)			◎				○				教授会	
6		各看護学専門科目(実習科目)の成績分布を使用して各看護学専門領域の知識・技術の統合と実践の観点よりアセスメントを行う。 (各領域の隣地実習の修得度は、チェックリスト方式、4段階・5段階評価、ルーブリック評価のいずれかで得点化し、成績とする。)			◎			○					教授会	
7	海外プログラム	海外留学(短期)レポートの評価を使用してグローバルな視点、多様性の理解の観点よりアセスメントを行う。 (ルーブリック評価等による量的評価、レポート記述内容の質的評価)		◎		○							教授会	
8	外部ジェネリックスキルテスト	外部ジェネリックスキルテストの結果を集計し、アセスメントを行う。				○				◎			教授会	
9	プロジェクト/ボランティア活動/学会活動/課外活動	プロジェクト教育a・b(低学年ゼミ活動)のルーブリック評価得点を使用して地域の課題解決に向けた探究と実践の観点よりアセスメントを行う。 (ルーブリック評価の結果を学年毎に評価し、学年による比較、経年比較を実施する。)						○	◎				教授会	
10	DP到達度(自己評価)	学生アンケート(GPSアカデミックの独自項目)で、DP到達度自己評価を確認する。経年比較を行う。	◎								○		教授会	
11	DP到達度(外部評価)	卒業生の就職施設へのヒアリングを実施し外部評価によるDP到達度のアセスメントを行う。 (卒業生が多く就職している医療施設2ヶ所にヒアリングを実施し、大学での到達度や課題についてアセスメントし、対応策を検討する。)									○	◎	教授会	